



学校経営方針

子どもの個性が活かされる、のびのびと楽しい学校 の実現
保護者や地域に信頼される、明るくて活力ある学校 の創造

校訓

至誠

令和5年度 海南市立中野上小学校 教育目標

お互いを大切にし、生き生きと力を発揮する子どもの育成
～学び合い、高め合う子～

海南市の基本方針

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

めざす子ども

なかよく
かしく
のびのびと
がんばる子

保護者・地域の願い

- 友だちを思いやり、親切な行動ができるようになってほしい
- 楽しく学校に通ってほしい
- 自分からあいさつができるようになってほしい
- 望ましい言葉遣いができるようになってほしい
- 家庭学習の習慣がついてほしい
- しっかりした学力を身につけてほしい

確かな学力の向上

- ・ 学習規律の確立
- ・ 基礎・基本の確かな定着
- ・ 読解力の育成
- ・ 家庭学習の定着

豊かな心の育成

- ・ 学級経営の充実
- ・ 児童相互の共感的人間関係づくり
- ・ 道徳教育の充実
- ・ 心を込めた挨拶の奨励

健やかな体の育成

- ・ 基本的な生活習慣の確立
- ・ 運動習慣の定着と体力向上
- ・ 健康指導・食育の充実

地域に開かれた学校

- ・ 家庭・地域との密な連携
- ・ 三野上小中学校間の連携の推進
- ・ 地域人材の招聘
- ・ 地域行事への積極的な参加

目標達成のために特に充実させたい教育

- ・ 読解力の育成を軸とした授業づくりを行い、子どもの学力向上に繋げる。
- ・ 「和歌山の授業づくり」基礎・基本3ヶ条を徹底させた授業を行う。
- ・ 授業で積極的かつ効果的にICTを活用する
- ・ 家庭学習の手引きを参考に自主学習のしかたを工夫する。

- ・ 学活・道徳等の時間を中心に児童相互に共感的な人間関係を育成するための取組を行う。
- ・ QUの分析に基づいた学級経営を行う。
- ・ 予防的・開発的生徒指導に努める。
- ・ 児童会が主体となって挨拶運動を実施する。

- ・ 「早寝、早起き、朝ごはん」の取り組みを奨励する。
- ・ 大休憩、昼休憩時の外遊びを奨励する。
- ・ 体育授業の指導内容を工夫する。
- ・ 週に1回、全校児童によるフッ化物洗口を実施する。
- ・ 健康教育・安全教育を行う。

- ・ 学校運営協議会を円滑に実施し、学校経営に生かす。
- ・ 三野上小及び東海南中学校合同ビブリオバトルと英語発表会を行う。
- ・ ふるさと資源・人材を活用した出前授業等を行う。
- ・ 学校便り、ホームページ等で学校の様子を発信する。

指標

- ・ 県到達度調査等の調査で全学年の正答率が平均を上回る。
- ・ 授業内容がよく分かる。
- ・ 家庭学習の習慣が身についている。(いずれも児童90%)

- ・ 友だちを思いやり、親切である。
- ・ 学校生活が楽しいと思う。
- ・ 自分から元気に挨拶する。
- ・ 望ましい言葉遣いができる(いずれも児童90%)

- ・ 「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が身についた。(児童100%)
- ・ 積極的に運動を行った。(児童90%)

- ・ 教育活動等の広報・公開についての評価が肯定的である。(保護者80%)
- ・ 学校行事等計画を実行できた。(学校評価80%)